

## 講習会 第12回技術としての分散系レオロジー～関東地区～

- 主催：**日本レオロジー学会
- 協賛：**化学工学会，紙パルプ技術協会，高分子学会，色材協会，日本化学会，日本材料学会，日本バイオレオロジー学会，日本油化学会，日本印刷学会，日本塗装技術協会
- 日時：**2013年10月4日（金）10:00～17:00
- 会場：**株式会社アントンパール・ジャパン セミナールーム（東京都品川区北品川1-20-9 ダヴィンチ品川3階）
- 主旨：**液体中に分散した微粒子や液滴は，ほとんどの場合，粒子間に働くコロイド化学的引力により凝集します．この粒子間相互作用の効果が最も強く発現する物理量が粘度，動的粘弾性などのレオロジー量です．したがって，レオロジー測定を通して凝集の評価と制御を行うというのが分散系レオロジーの工学的基本となります．本講習会では分散系レオロジーの基礎，レオロジー測定（試料調整，測定法），結果のまとめ方と解析（データの解釈と評価），分散・凝集状態の制御（メカニズムと巨視的物性）など総合技術としてレオロジーをどう使うかに焦点を絞り，分散系レオロジーについて平易に解説します．

### プログラム：

※各講座終了後20分の休憩時間は個別質疑時間とします．

本講習会の内容は7月5日（金）関西地区で行われた講習会と同じです

開会 10:00

10:00～11:40

1. 分散系レオロジーの基礎 東京農工大学 四方 俊幸

12:30～13:40

2. レオロジー評価と工業利用 日本ペイント 上田 隆宣

14:00～15:10

3. 超音波を用いた分散系の物性測定 京都工芸繊維大学 則末 智久

15:30～16:40

4. ハイドロゲルを用いた分散系のレオロジー制御 三栄源エフ・エフ・アイ 船見 孝博

閉会 17:00

17:15～19:00 懇親会 講習会会場周辺で予定しております．

**参加費：**主催・協賛学協会会員 20,000円， 主催・協賛学協会会員学生会員 10,000円， 一般 30,000円

**懇親会費：**3,000円（参加は任意です．）

**申込締切：**2013年9月24日（火） 定員 70名

①日本レオロジー学会賛助会員の事業所等よりお申し込みの場合は，参加者が非会員であっても会員として取り扱います．

②参加費のお支払いは銀行振込または郵便振替をご利用ください．

銀行口座： 三菱東京UFJ銀行 出町支店 普通 4192464

郵便振替口座：01040-6-17564

名義一般社団法人 日本レオロジー学会（イパソヤダシホジシニホレロジカガクカイ）

③申込者には参加証（名札），テキストを事前に送付いたします．

**問合せ先：**一般社団法人 日本レオロジー学会事務局

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地 京都リサーチパーク6号館3F

TEL: 075-315-8687 FAX: 075-315-8688 E-mail:office@srj.or.jp

会場交通案内：JR 品川駅港南口下車 徒歩 13 分 または 京浜急行北品川駅 徒歩 5 分

会場周辺地図：

## 品川オフィスアネックス案内図



**品川オフィスアネックス**  
**ショールーム・セミナールーム**  
 〒140-0001  
 東京都品川区北品川1-20-9ダヴィンチ品川 3階  
 Tel 03-6718-4466 (品川オフィス)



[www.anton-paar.com](http://www.anton-paar.com)

### 「講習会：第 12 回技術としての分散系レオロジー～関東地区～」参加申込書

会社事業所名	所属学協会
所在地 〒	
電話	
会 員（主催・協賛学協会会員）	20, 000 円 × 名
学生会員（主催・協賛学協会学生会員）	10, 000 円 × 名
一 般	30, 000 円 × 名
懇親会	3, 000 円 × 名
請求書： 要・不要（一方を消して下さい）	
合計 円	
受講者名 1.	受付番号*
2.	
3.	

\*印記入不要